

# 令和6年度 学位審査要項 【ヘルスシステム統合科学研究科 教員用】

## 1 日 程 \* 詳細な日程は「学位論文審査日程」をご覧ください。

		9月25日付け授与	3月25日付け授与
論文博士 (乙)	資格審査受付期間	6月 6日 (木) ~ 6月 7日 (金)	12月 6日 (金) ~ 12月 9日 (月)
	資格認定日 (教授会)	6月26日 (水)	12月25日 (水)
学位申請期間		7月 3日 (水) ~ 7月 5日 (金)	1月 6日 (月) ~ 1月 8日 (水)
論文発表会		学位申請日~8月26日 (月) 12時まで	学位申請日~2月14日 (金) 12時まで
学位合否判定会議 (教授会)		9月 4日 (水)	3月 3日 (月)
学位論文データ提出		9月18日 (水)	3月14日 (金)
学位記授与式		9月25日 (水)	3月25日 (火)

## 2 要項・様式

甲 (課程博士) : 申請者用はヘルスシステム統合科学研究科HPからダウンロードできます。

<https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/student/degree/doctor/>

乙 (論文博士) : 申請者用は紹介指導教員の許可無く申請することを防ぐため、一般には公開しておりません。

紹介指導教員から申請者へ伝えてください。

[https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/social/ronbun\\_hakase/otsu/index/](https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/social/ronbun_hakase/otsu/index/)

教員用 : 自然系研究科等事務部のHPからダウンロードできます。学務課のページからご確認ください。

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/sizenkei/>

## 3 連絡・提出先

岡山大学自然系研究科等 学務課 大学院担当 (工学部1号館1階)

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

TEL : 086-251-7771

E-MAIL : [hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp)

## 4 論文博士 (乙) 学位申請資格審査

論文博士 (乙) を申請する者は、全員**資格審査 (書類審査) が必要**です。

(注) 博士後期課程の単位修得満期退学者が学位申請する場合も、資格審査が必要です。

(現在、岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科博士後期課程に在籍している学生は、資格審査は不要です。)

### 1) 学位の授与を申請することのできるものは、次の各号の1に該当する者とします。

- 一 大学院の博士課程において、所定の期間在学し、所定の単位を修得して退学した者
- 二 大学院の修士課程を修了した後、4年以上の研究歴を有する者
- 三 大学を卒業した後、6年以上の研究歴を有する者
- 四 短期大学又は高等専門学校を卒業した後、9年以上の研究歴を有する者
- 五 高等学校を卒業した後、12年以上の研究歴を有する者
- 六 その他、前各号以外の学歴を有する者で、研究歴が博士課程修了者と同等以上と認められた者

### 2) 研究歴とは、次の各号に掲げる学位授与の日までの期間とします。

- 一 大学の専任教員として研究に従事した期間
- 二 大学の研究生として研究に従事した期間
- 三 大学院の学生として在学した期間
- 四 官公庁、会社等において研究に従事した期間
- 五 その他、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等によって研究に従事したことが確認された期間

論文博士 (乙) を申請する者については、上記の資格に加え、学位申請資格審査提出書類の内容、学位審査に必要な条件 (参考論文数などの審査基準) について、あらかじめ部門長へ確認しておいてください。

5 審査の流れ：別紙「学位論文審査日程」をご確認ください。

項 目	内 容	9月授与	3月授与
<b>学位申請資格審査の受付期間</b>  <b>論文博士（乙）資格審査提出書類</b>  様式資 A：学位申請資格審査願 様式資 B：履歴書 様式資 C：研究歴 様式資 D：研究従事内容証明書 様式資 E：研究業績書 卒業（修了）証明書 成績証明書	<p>論文博士（乙）のみ：別紙「学位申請資格審査要項」参照</p> <p>資格審査受付期間より前に、提出書類の内容、申請資格及び学位審査に必要な条件（参考論文数などの審査基準）について、部門長とよく確認したうえで提出してください。</p> <p>学位申請資格審査は、書類審査のみで行いますので、事務にて書類を確認し、資格審査委員会（教授会）に諮ります。</p> <p>※自然系研究科等学務課大学院担当（以下「大学院担当」という。）から教員への資料配布（審査依頼）は行いません。</p> <hr/> <p>学位申請者が作成し、紹介指導教員から大学院担当へ提出してください。</p>	6月 6日 （木） ｝ 6月 7日 （金）	12月 6日 （金） ｝ 12月 9日 （月）
<b>【教授会】</b> <b>論文博士（乙）資格認定</b>	<p>学位申請資格を諮ります。</p> <p>学位申請資格の有無は資格審査委員会（教授会）の後、紹介指導教員へ連絡しますので、申請者へお伝え願います。</p> <p>申請資格有と認定されましたら、別紙「学位申請要項」に基づき、学位申請を進めてください。</p> <p>学位申請要項・申請様式は、「2 要項・様式（1ページ）」記載のアドレスを案内してください。</p>	6月26日 （水）	12月25日 （水）
<b>中間審査報告書の提出</b>	<p>正指導教員は、課程博士（甲）の学位申請者について、学位申請までに中間審査を完了し、別途メールにて通知済みの「博士後期課程学位論文中間審査報告書」を大学院担当に提出してください。</p> <p>中間審査報告書が提出済であることが、博士論文申請受付の要件となります。</p>	学位申請 までに	学位申請 までに
<b>学位申請の受付期間</b>  <b>【提出書類】</b> <b>【A:学位論文】</b> <b>【B:学位申請書類】</b> 様式1：学位申請書 様式2：学位論文の要旨 様式3：学位論文の概要 様式4：論文目録・参考論文写し 様式5：履歴書 様式6：リポジトリ登録依頼書 様式7：氏名等確認票 様式8：＜該当者のみ＞ 条件付き学位申請受理依頼書	<p>別紙「学位申請要項」参照</p> <p>学位申請者には、事前に正指導教員または紹介指導教員の点検を受けたうえで、以下の通り提出するよう指示しています。            （大学院担当から教員への資料配布は行いません。）</p> <p><b>大学院担当への提出：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【B:学位申請書類】 原本1部</li> <li>・様式2・3・4・5のWORDファイル</li> <li>・【A:学位論文】 この期間の提出は不要。後日完成版PDFを提出。                詳細は「学位論文PDFデータ」（5ページ）を参照のこと。</li> </ul> <p><b>正指導教員又は紹介指導教員への提出：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【A:学位論文】 と【B:学位申請書類】 の写し…3部以上                （審査を担当する予定の教員分）</li> </ul> <p>参考論文の必要数等については、各部門の定めに従うこと。            論文発表会は、学位申請した日から開始することができます。</p>	7月 3日 （水） ｝ 7月 5日 （金）	1月 6日 （月） ｝ 1月 8日 （水）

※様式6：リポジトリ登録依頼書について

博士学位論文全文の公表は、印刷公表に代えてインターネット公表（PDFデータ）により行います。岡山大学では「岡山大学学術成果リポジトリ」での公表となります。また、国立国会図書館でも全文データを保管し原則インターネットで公開します。

先生の方で、登録及び公開するにあたっての条件など、ご確認をお願いします。

※やむを得ない事由で授与後1年以内に公表できない場合は、学務委員会にて承認を受けたうえで、学位論文全文に代えて学位申請者の作成した要約（【B:学位申請書類】の【様式2：学位論文の要旨】）を公表します。

詳細は『6学位論文登録・公開手順』（6ページ）をご確認ください

**※様式 8 : 条件付き学位申請受理依頼書について**

学位申請に必要な参考論文が審査中で掲載許可待ちの状態の場合、学位審査期間中に掲載許可通知が届き次第学位審査が出来るよう、条件付きでの申請を依頼するための書類です。

各部門で定めている学位申請に必要な基準（参考論文数）が不足している場合に、提出してください。

次の証明書類を添付（審査中であることを確認するため）

- ・ 投稿した審査中の参考論文の写し
- ・ 投稿したことがわかる受領通知（メールなど）

**※掲載決定された論文を参考論文として追加できる期限：**

各部門で定めてください。定めた期限に間に合わない場合は学位申請取り下げとなります。

項 目	内 容	9月授与	3月授与
学位審査願 《様式 1 1》	<p><b>正指導教員または紹介指導教員</b>は、学位審査願に【A:学位論文】と【B:学位申請書類】の写しを添えて部門長へ提出し、学位審査を依頼してください。</p> <p>大学院担当からは配付しません。</p> <p>学生の所属は、入学年度の学生便覧を参考にしてください。</p> <hr/> <p><b>正指導教員または紹介指導教員から部門長へ</b></p> <p>【学位審査願（様式 1 1）】のデータを提出（メール）する。</p> <p>部門長は、大学院担当が指定するプロセルフへ</p> <p>【学位審査願（様式 1 1）】のデータをアップロードする。</p>	7月 8日 (月) まで	1月 9日 (木) まで
【部門会議（予備審査）】	<p>部門長は部門会議（予備審査）にて、【A:学位論文】及び【B:学位申請書類】に基づき、以下のことを審議してください。</p> <p>* 論文等の内容が、学位審査に値する論文であるか否か</p> <p>* 学位審査委員候補者の選出</p> <p><b>【主査】正指導教員は主査になることができない</b></p> <p>ただし、令和5年4月以降の入学者については、正指導教員及び副指導教員は主査になることができない。</p> <p>（主査以外の審査委員〔副査〕にはなれます）</p> <p><b>【副査】学位論文提出者の専門分野に関係の深い学術領域の教授、准教授または講師 2人以上</b></p> <p>他の研究科（他大学を含む）の博士課程担当の教授又はこれに相当する者（1人）を加える場合は、教員資格審査が必要となる場合がありますので、学位申請前に大学院担当へ連絡してください。</p> <p>他の研究科（他大学・他研究所を含む）の准教授を加える場合は、自然系研究科等総務課に連絡し、教員資格審査の手続を行ってください。</p> <p>※教員資格審査は教授会で審議する必要がありますので、お早めにご相談・ご確認ください。</p>	学位申請日 ～ 7月19日 (金)	学位申請日 ～ 1月17日 (金)
部門会議審査結果報告書 《様式 1 2》	部門長から 大学院担当へ提出してください。	7月19日 (金)	1月17日 (金)
【教授会】 (学位審査委員の承認)	<p>学位審査委員の承認を行い、学位審査委員会の設置を承認し、同委員会に審査を委嘱します。</p> <p>この日より、学位審査を進めてください。</p>	7月24日 (水)	1月22日 (水)

<p><b>論文発表会開催日時一覧</b> 《様式13》</p>	<p><u>論文発表会は、学位申請した日から開始することができます。</u> 紙媒体、メール添付問いませんので、論文発表会の1週間前までに大学院担当へ提出してください。 (提出は、学位審査委員の承認より前でも可) <b>hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp</b> 提出後、大学院担当から論文発表会日時を教員と学生へ moodle にて通知します。 なお、論文発表会の詳細は<b>正指導教員または紹介指導教員</b>から申請者に伝えてください。</p> <hr/> <p>部門長から 大学院担当へ <b>部門分をまとめて</b> 提出してください。</p>	<p>論文発表会 開催日の 1週間前 まで</p>	<p>論文発表会 開催日の 1週間前 まで</p>
<p><b>【論文発表会】</b> <b>【学位審査委員会】</b> <b>【部門会議】(合否の審議)</b></p>	<p><b>【論文発表会】</b> <u>学位申請した日から開始することができます。</u> 論文発表会の1週間前までに大学院担当へ<b>【論文発表会開催日時一覧(様式13)】</b>を提出してください。 論文発表会の運営は、学位申請者ごとに主査が行ってください。</p> <p><b>【学位審査委員会】</b> <u>学位審査委員の承認(教授会)後、開始することができます。</u> 主査は学位審査委員会の議長となり<b>【学位審査報告書(案)】</b>を作成してください。 甲は最終試験、乙は学力の確認を行なってください。 ○甲:最終試験は、部門会議による論文発表会をもって代えることができます。 ○乙:学力の確認(外国語1カ国語の試験)は、本学大学院を単位修得満期退学し、退学後5年以内の者であれば免除することができます。</p> <p><b>【部門会議】</b> 主査から部門長へ、<b>【学位審査報告書(案)】</b>に基づき、申請者1人ずつについて報告し、「合否の審議」を行ってください。 ・半数以上の出席が必要。 ・質疑応答の後、出席者の過半数の賛成により議決する。</p> <p>※掲載決定された論文を参考論文として追加できる期限: 別途部門において提出期限を定めていますので、部門内でよくご確認ください。</p> <p>※<b>【B:学位申請書類】</b>について、記入例で示している様式に沿って作成されているかも確認してください。</p>	<p>8月26日 (月) 12時まで</p>	<p>2月14日 (金) 12時まで</p>
<p><b>学位審査報告書</b> 《様式14》 原本とWordファイル</p>	<p>報告書左下の提出日付は、学位審査委員承認(教授会)から提出締切までの日としてください。 「学位審査の結果報告」の部分、岡山大学附属図書館・学術成果リポジトリへ使用しますので、Wordファイルを大学院担当へメール送信してください。 <b>hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp</b> (Wordファイルに署名・印は不要です。)</p> <hr/> <p>主査から 大学院担当へ「<b>原本</b>」と「<b>Wordファイル</b>」、 部門長へ「<b>写し</b>」を提出してください。</p>	<p>7月24日 (水) ~ 8月26日 (月) 14時まで</p>	<p>1月22日 (水) ~ 2月14日 (金) 14時まで</p>

<b>申請書類の修正（差し替え）</b>	審査結果説明会の資料とするため、申請書類に変更のある場合は、大学院担当へ差し替えファイルを提出すること。（メール可）	8月26日 （月） 17時まで	2月14日 （金） 17時まで
<b>国費外国人留学生に係る 学業成績の報告</b> （国費外国人留学生のみ）	正指導教員から大学院担当へ、学位審査報告書と一緒に提出してください。文部科学省への報告に使用します。 令和6年度中（令和6年4月～令和7年3月）の学業成績等について作成してください。 （9月修了者については、令和6年4月～9月分のみ）	8月26日 （月） まで	2月14日 （金） まで
<b>審査用資料の配付</b>	大学院担当にて、以下の書類のPDFファイルを教授会フォルダへ保存します。 <b>【B:学位申請書類（様式2・4・5）】</b> <b>【学位審査報告書（様式14）】</b>	8月30日 （金）	2月25日 （火）
<b>【審査結果説明会】</b>	論文の概略説明・質疑応答を行います。 説明担当は原則主査としますが、主査が必要と認めた場合は、説明担当を委任することができます。 審査結果説明会終了後、教授会を開催します。	9月4日 （水） 時間未定	3月3日 （月） 時間未定
<b>【教授会】 合否の議決</b>	「審査結果説明会」での報告を元に、合否の議決を行います。 教授会の翌日、大学院担当より学位授与予定者へ学位決定の通知と学位記授与式等の連絡を行います。	9月4日 （水） 17時～	3月3日 （月） 17時～
<b>学位論文PDFデータ</b>	学位申請者から、学位論文完成版のデータをPDFファイルで大学院担当へ提出してください。 やむを得ない事由で授与後1年以内に学位論文を公表できない場合のみ、【B:学位申請書類】の【様式2：学位論文の要旨】を要約データとして公開します。 学位申請時に提出されたデータを使用しますので、修正変更している場合は必ず最新のデータを提出するよう指導してください。 （詳しくは、『6学位論文登録・公開手順』をご確認ください。） <b>【ファイル名】『学生番号_fulltext』</b> としてください。 <b>【提出方法】</b> メール送信か、USBメモリ。 事務メールの受信可能容量は一度に10MBまでですので、PDFデータを分割するか、ファイル送信サービスなどを利用してください。 USBメモリは返却いたします。CD-ROMは受付できません。 <b>【E-mail】hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp</b>	9月18日 （水） まで	3月14日 （金） まで

## 6 学位論文登録・公開手順

平成 25 年 4 月 1 日付け学位規則改正により、博士學位論文全文の公表について、これまでの印刷公表に代えてインターネット公表により行うことになりました。

インターネット公表は授与大学の協力を得て行うこととなっており、岡山大学では「岡山大学学術成果リポジトリ」での公表となります。

また、国立国会図書館でも全文データを保管し原則インターネットで公開します。

### 例外について

やむを得ない事由で授与後 1 年以内に公表できない場合は、大学の承認を受けて全文に代えて著者の作成した要約を公表します。やむを得ない事由としては以下のような場合が考えられますが、大学の承認を得ることが必要となります。【様式 6：リポジトリ登録依頼書】に理由を明記してください。ただし、承認された場合もやむを得ない事由が解消した場合は公表が求められます。

国立国会図書館の公開についても同様の扱いとなります。

また、やむを得ない事由があると承認された場合も、求めに応じて大学および国立国会図書館が閲覧に供します。

- ・著作権や個人情報に関わる制約がある場合
- ・特許の申請に関わる場合
- ・出版刊行、雑誌投稿を予定している場合 など

※岡山大学図書館で出版者の著作権を確認した結果、本文のリポジトリでの公表が 1 年以内にできない場合も、本文に代えて要約を公開します。

※やむを得ない事由が解消した場合は、必要事項を添えて図書館にメールをお送りください。

図書館 HP 参照。 <https://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja/page/thesis>

※公開日を変更する場合は登録依頼書の再提出が必要になります。

### 登録に必要なもの

学位申請者から次のものを大学院担当へ提出してもらいます。（登録は図書館で行います。）

(1) 岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書

(2) 学位論文全文データ (PDF)

(3) 要約データ ※やむを得ない事由に該当する場合のみ、学位申請書類「学位論文の要旨 (様式 2)」を使用します。

なお、提出にあたっては、リポジトリ登録依頼書の注意事項をよくお読みください。

### 図書館での登録の流れ

- (1) 登録依頼書の確認
- (2) 学術雑誌等掲載論文の場合は、出版社等との権利関係・著作権上の問題がないかどうかを調査
- (3) 岡山大学学術成果リポジトリへ登録・公開

### 登録にあたっての注意事項

#### 1. 提出データについて

- ・データの内容は博士學位論文として冊子で提出したものと同一にしてください。
- ・学術雑誌掲載論文の場合は、出版社レイアウトのものではなく、著者最終原稿を提出してください。
- ・原則としてデータは PDF で提出してください。ただし無理な場合は Word など他の形式でも結構です。
- ・論文本文データのファイル名は、「**学生番号\_fulltext**」としてください。
- ・データには暗号化、パスワード設定、印刷制限等を行わないでください。

**提出方法** : メール送信か、USB メモリ。

事務メールの受信可能容量は一度に 10MB までですので、PDF データを分割するか、ファイル送信サービスなどを利用してください。

USB メモリは返却いたします。CD-ROM は受付できません。

**E-mail** : [hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp)

提出締切	9 月授与	9 月 18 日 (水) まで
	3 月授与	3 月 14 日 (金) まで

## 2. 著作権について

- ・共同研究者、共著者がいる場合は、事前に全員の許諾を得てください。  
(学位論文への使用に加え、学位論文としてインターネット公開されることについての許諾も必要です。)
- ・論文中に他者の著作物が含まれる場合は、事前にその権利者から許諾を得てください。  
(主論文の他、副論文、参考論文についても同じ)

## 3. その他

公開日を変更する場合は登録依頼書の再提出が必要になります。

詳しくは、岡山大学附属図書館HP／岡山大学学術成果リポジトリ  
( <https://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja> ) をご確認ください。

## 7 部門長一覧、学位名称

専攻名	部門名	部門長氏名	学位名称
ヘルスシステム統合科学専攻	バイオ・創薬	二見 淳一郎	博士(統合科学) Doctor of Philosophy
	医療機器医用材料	中澤 篤志	
	ヘルスケアサイエンス	狩野 光伸	
	ヒューマンケアイノベーション	本村 昌文	